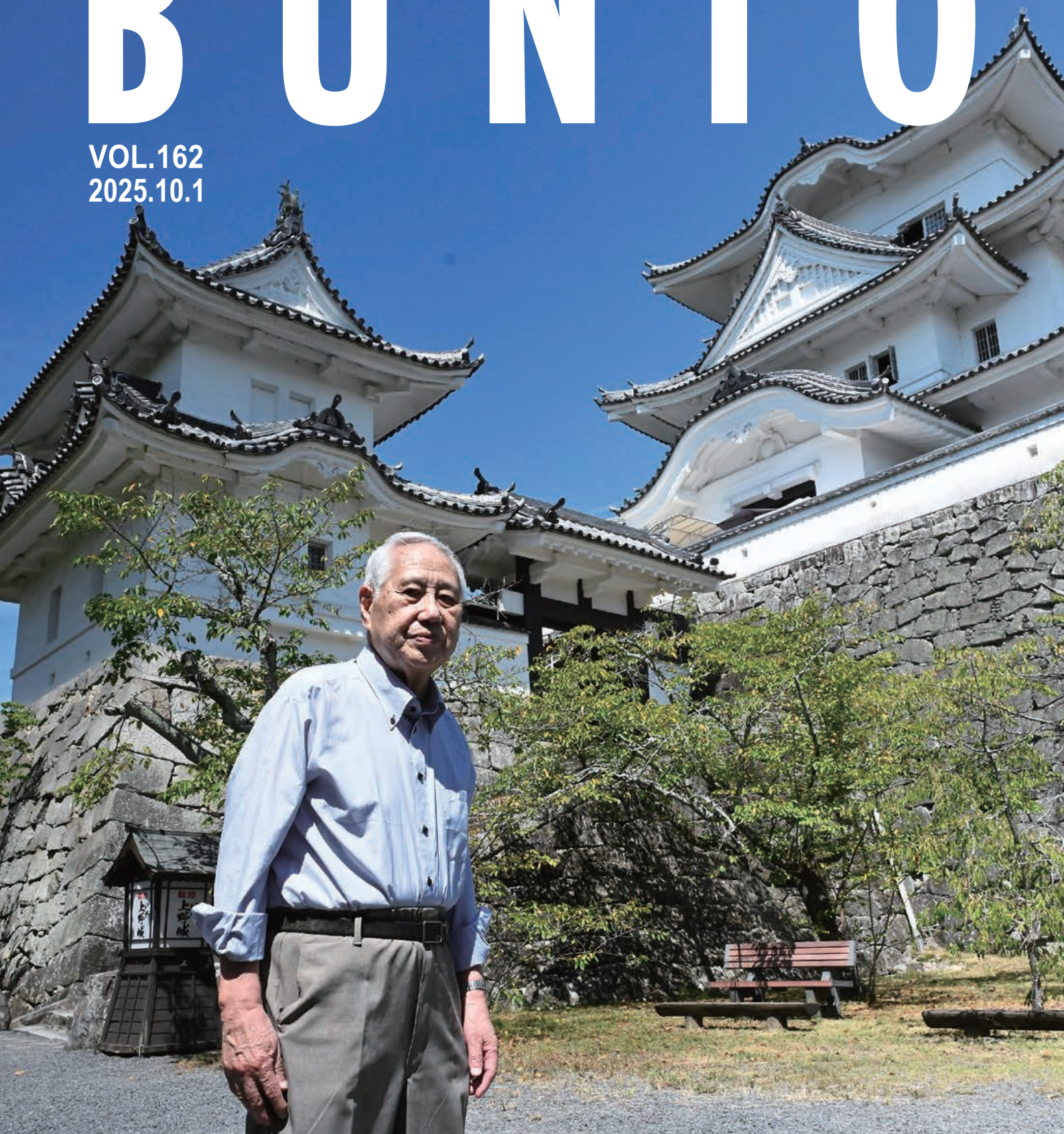


ぶんと通信

BUNTO

VOL.162
2025.10.1



気力は衰えてないさけな ～ふくいけんじ福井健二さん 祝米寿～

TOPICS

気力は衰えてないさけな

福井健二さん 祝米寿

お城との出会いは上野高校1年生の時。校舎裏にそびえる上野城の高石垣を見て、誰が何の目的のためにどうして築いたのか、その疑問が動機となり、「城のとりこ」になったという。

郵便局に勤務する傍ら、休日はお城の研究に没頭した。福井さんの研究は二つの分野に分かれる。ひとつが上野城と城下町絵図の調査と作図、そしてもうひとつが、日本一密度が高いとされる伊賀の中世城館跡の研究である。退職後、お城を管理する伊賀文化産業協会の専務理事に就任。「これから福井さんの腕の見せどころですね!」と多くの人から期待と祝福を受けた。

いつしか城の歴史書を望む声が多く寄せられるようになり、『上野城と城下町』・『絵図からみた上野城』・『上野城絵図集成』等を次々に出版。そして、自身の知っているお城にまつわる話を言い伝えてほしいとの要望から、昨年『城からみた伊賀の歴史』を書き上げ、お城研究の集大成とした。これらの著書は今日の中世・近世城郭研究者にとってのバイブルとなっている。執筆や編集、監

修も数多く、特筆すべきは昭和54年から刊行が始まった国内最高峰の城郭全集『日本城郭大系全18巻』を、責任者の立場で世に送り出したことであらう。

伊賀市教委文化財課の笠井賢治課長に、専門的視点から福井さんがレジェンドと言われる所以を訊いた。「研究を進める上で最も大切な基礎研究を長きにわたり、丁寧に続けてこられたこと。そしてその研究成果は、全国の城館研究の先駆的且つ水準の高いものであり、全国レベルで後進を育て研究を深化させるに至った功労者でいらつしやる」とお答えいただいた。これまでの研究、出版、講演活動が「伊賀市政功労賞」「三重県教育功労者表彰」等、数多くの評価を受けたが、それ以上に、福井さんが刻んだ学術的功績は計り知れない。米寿を迎えた今年は、奇しくも伊賀文化産業城の復興90周年と重なった。年齢と共に足腰が弱ってきたと語るが、天守閣への石段を登る足取りに微塵の危なげもない。

「気力は衰えてないさけな、研究はこれからも続けていくつもり。これが元気の秘訣やおもうてる」飾り気のない柔らかな伊賀弁に、人柄が滲み出る。

※2015年、伊賀文化産業協会専務理事退任。
現在、伊賀中世城館調査会顧問

(文) 広報事業委員 岡森史枝

・写真 山口貴史

クラシック
コラム

ここでしか出会えない音楽

私はオーケストラで演奏しているときの、まるで皆で同じ船に乗って旅をしているような、一体感や高揚感が大好きです。

数十人から、ときには百人を超える仲間が、指揮者の舵取りのもと一丸となって音楽を奏でます。会場には何百人、何千人ものお客さまが集まり、同じ音楽に耳を傾け、心を震わせ、時間を共有する——コンサートでは、そんな特別な体験ができます。

音は出たそばから消えていきます。二度と同じ形では戻らないため、そこに儚さや美しさがあり、その一瞬に立ち会えることは大きな喜びです。繰り返せない感動に触れるたび、人生そのものの尊さをも感じます。

そしてこれは、生の演奏だからこそ味わうことができるものです。録音や映像では伝わりきらない、会場でしか届かない響きや息づかい。本番の昂まりの中では、その瞬間だけの化学反応が生まれます。一回一回の演奏会が特別なものになるように、来てくださったお客さまに、そのひとときを心に刻んでいただけるように。私たちは日々音楽と向き合い、心を込めて演奏しています。

ぜひ会場で、ここでしか出会えない音楽をお楽しみください!



© 飯島 隆

大阪交響楽団
ヴィオラ奏者
はらだ しほ
原田 詩穂

伊賀
盛り上げ隊

上野天神祭の鬼行列

上野天神祭と言えば、なんと言つても鬼である。伊賀の子どもは、お祭の鬼に泣かされて育つ。そんな恐いお祭りに連れて行った親を恨むのであるが、やがて自分も成人して子どもが出来ると、やはりお祭りに連れて行き、鬼に泣かせて平然としている。

ところで私は、大人になってから鬼行列を見るたびに、いつ、どうして始まったのかと考えるようになった。そして以前は、ただ鬼がたくさん並んで歩いている、という認識しか無かったが、次第に考察が深まった。その結果、行列している鬼には2種類あり、行列全体も3部構成になっていると見極めた。

悪鬼・四天・八天は第一部で、役行者に随従する鬼たちである。役行者の前にいる青鬼と赤鬼、役行者、先達、義玄鬼は第二部で、修験道の教義の継承を示しているのである。

最後のひよろつき鬼が第三部である。そしてこの三部構成は、能の「序破急」に当てはまると考えた。

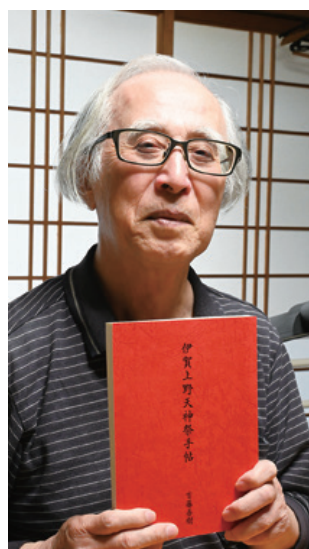
ひよろつき鬼が背負っている釣鐘も、ただ重そうだからということだけでなく、これは大峯山頂上の釣鐘がモデルに違いないと気づいた。ひよろつき鬼は他に笈が一人、斧が二人である。釣鐘と笈は一人ずつなのに、どうして斧は二人なのか。それも、江戸時代の山伏の入峯修行から、その理由に思い当たった。

ここで詳しく説明する余地はないが、上野天神祭について調べたこと、考えたことをまとめ、つい最近、『伊賀上野天神祭手帖』として刊行した。興味がおありの方は、御覧いただければ幸いである。

（文 寄稿 首藤 善樹・写真 山口 貴史）

（文 寄稿 首藤 善樹・

写真 山口 貴史）



しゅどう よしき
首藤 善樹 さん
高田短期大学名誉教授

夢ing

主観を立ち上げる

伊賀での活動のきっかけは陶芸作家の安永正臣さんのアシスタントとして伊賀に移り住んだことです。それから伊賀に住み始めて今年で4年目になります。粘土も手に入りやすく、自然豊かな伊賀の風土を気に入っています。

私は陶芸で人物彫刻を作っています。私が土で人を作る時に大切にしているポイントは、「存在の形」を作ること意識です。人は骨格によって形を保っています。人の皮膚より外にある「氣」、「オーラ」などといった実態のない要素も助けになっており、私はそれらを粘土を使って立ち上げていくことで理解しているのだと思います。

粘土は瞬間の選択を素早く行えるのが好きな素材です。道具で形を削ったり、必要だと感じれば引付けたりもできます。その選択は無意識に行われることが多いですが、その軌道には紛れもなく私の意思が宿っています。



（文 寄稿 天野 靖史・

写真 山口 貴史）

アーティスト 天野 靖史さん
あまの やすし

私は今後、展示、制作を通して、いろんな土地を訪ねてみたいです。私だけでは踏み込めない場所でも、作品があれば人との交流が生まれることがあります。世界と関係を持つ道具として、これからも制作を続けていけたらと思います。

9月から開催されている桃山デザイン展へは大学時代お世話になった先生からのお誘いで、参加する運びとなりました。伊賀に移り住んでから制作したものを展示しています。

※いまに息づく桃山陶器・桃山デザイン展in伊賀は10月19日(日)まで伊賀市ミュージアム青山讃頌舎で開催中

『忍び界隈の人々』

それに比べると、真にわかりやすい町名チャンピオンが伊賀上野の忍町である。由来を調べてみたら、文字通り忍者を住まわせた区画だったらしい。なんとも潔い町名だが、正直すぎて伊賀の人が心配にもなってしまった。大昔の話だとしても、顔バレとかは大丈夫だったのだろうか。伊賀の忍び界隈は、のんびりさんが多すぎないか。

と、妄想はここまでにして、実際の忍者町の人は何をしてたかという
と、主に警備や記録係などを受け持
っていたらしい。どちらかといえば忍者
というよりガードマンに近いが、それ

伊藤たかみ

でも忍術の継承は怠らなかつたと、ものの本に書いてあつた。もつとも早い段階で忍者界限の人たちはあちこちへ移り住んでしまひ、あとは町名だけが残つたのだとか。忍の字をちゃんと残すあたり、どうにも律儀ではあるが、一度ついた名は確かに大切にされた方がいい。合併したりで味気ないものにほいほい変えるのは無神経だ。

ところでこの「忍」、実は全国的にもよく使われていて、そこまで珍しい

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
『八月の路上に捨ててる』（文藝春秋）で第135回芥川賞
『ぎぶそん』（ポプラ社、坪田譲治文学賞）など児童書も
手がける。

ものでもないのである。もっとも、本物の忍者がいたかもしれないとうたっているのは兵庫姫路の忍町（しのぶまち）くらいで、あとは入り組んだ場所という意味の地名だったり、藩の名前だったり、いわれが忍者にあるわけではない。

富士山の近くにある山梨県忍野（おしの）もそのひとつ。忍者とは関係がないと関係者もことわっているが、せっかくの地名だからと『しのびの里』というテーマパークをちゃっかり建てている。インターネットで調べたところ、富士山方面のインバウンドもあって、なかなかの人気みたいだった。

忍神社があるのは輪島市忍町（しののへ）
おまち）。お隣の金沢には忍者寺とい
うのもあって、仕掛けをこらした妙立
寺の俗称だが、どちらも直接忍者とは
関係がないとのこと。それでも近所には、
忍者武器のミュージアムを併設し
た忍者土産ショップがあった。

ううむ。よその忍び界限の人たちは、なかなか商魂たくましい……な
どと関心していたら、上野市駅のそば、丸之内に新しい忍者体験施設『万
川集海』というのができたとのニュー
スが。これもさっそく調べてみると、
本格的でなかなか楽しそうではない
か。のんびり伊賀忍も、どうしてあな
いのだった。



BUNTO EVENT INFORMATION

ハロウィンフェスタinいが2025 with サンピア伊賀「にぎわいマルシェ」

ご当地キャラショー、ダンスパフォーマンスショー、ハロコレ仮装コンテスト、ハロウィンゲーム、お楽しみ抽選会など、盛りだくさんの「ハロウィンイベント」を開催！家族や友達と一日楽しもう！サンピア伊賀「にぎわいマルシェ」も同時開催！！

■日 時 10月25日(土)10:00～16:00

■会 場 伊賀市文化会館

■料 金 大人1,000円 中学生以下500円

※大人・中学生以下共：特別通貨5枚(500円分)付

※特別通貨は伊賀市文化会館のゲーム・フード、サンピア伊賀「にぎわいマルシェ」等で金券として使用可能です。

■内 容 ・ご当地キャラショー(11体予定)

・ダンスパフォーマンスショー

・「ハロコレ」仮装コンテスト

・フェイスペイント

・バルーンアート

・フード出展 ほか

■チケット発売日 9月27日(土)

■チケット取扱

・伊賀市文化会館 ☎0595-24-7015

・青山ホール ☎0595-52-1109

・電子チケット 

みんなで楽しく
ハロウィンで
盛り上がりましょう！



「にぎわいマルシェ」
10:00～15:00

なるほどクラシック

交響曲・協奏曲・バレエ組曲の名曲 Vol.7

「クラシックのいろは2025」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー！この講座を受けると、より一層コンサートを楽しめること間違いなし！！

Vol.31 交響曲の魅力を味わう

～ピアノ詩人のロマンティズムと
ブラームスのいぶし銀～

■日 時 11月24日(月) 14:00～

※1時間程度

■会 場 伊賀市文化会館 多目的室

■料 金 無料(事前申し込み不要)

■講 師 鳥居 明夫

(伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)



TOUCH THE STEINWAY

憧れのスタインウェイが弾ける

■青山ホール 11月10日(月)

■伊賀市文化会館 2026年1月11日(日)

開催時間 青山ホール 10:00～17:00

伊賀市文化会館 10:00～17:00

■演奏時間 30分

■参加費 1枠 500円 ※1枠2名まで

・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能

参加費 1枠(60分)2,000円 ※1枠4名まで

■募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切

■申込方法 10月11日(土)11:00から電話受付

●青山ホール ☎52-1109(水曜休館)

●伊賀市文化会館 ☎24-7015(最終火曜休館)

※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。

※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。

※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。

※楽器等の持ち込みはご遠慮ください。



World Music Program Vol.3

「どこか懐かしいアイリッシュ音楽」

世界の音楽シリーズ第三弾！
歴史情緒あふれる史跡旧崇広堂
で、北欧アイルランドの伝統音
楽のアイリッシュ音楽をお楽し
みください。



■日 時 11月9日(日)

開場18:00 開演18:30

■会 場 史跡旧崇広堂 講堂

■料 金 全席自由 1,000円

■定 員 80名

■出 演 Cocopeliena(ココペリーナ)

・さいとう ともこ(フィドル、コンサーティーナ)

・岩浅 翔(アイリッシュ・フルート、
ティン・ホイッスル、バンジョー)

・山本 宏史(ギター)

■チケット発売日 9月28日(日)

伊賀上野 灯りの城下町 BUNTO STAGE 2025

上野天神祭 お囃子LIVE

菅原神社の所在する東町と、向島町翔英会により、厳かな雰囲気
の拝殿でお届けするお囃子LIVE。

■日 時 10月11日(土)

19:00～20:00

■会 場 上野天神宮

■料 金 無 料



まちかどクラシック

フルートとオーボエが奏でるオペラ音楽の世界

フルートとオーボエによる聴きなじみのあるクラシック曲や
ミュージカル曲をお楽しみください。

■日 時 10月12日(日)

19:00～20:00

■会 場 上野天神宮

■料 金 無 料

■出 演 IGA オーケストラアンサンブルBUNTO

山本 健太(フルート)

樫本 昌弥(オーボエ)



BUNTO ART EXHIBITION

10.10(金)

10.13(月・祝)

9:30~21:00

伊賀上野城下町の文化財施設で綴る幻想空間

灯りと華のプロムナード -REVIVAL-

大人気企画「灯りと華のプロムナード」が7年ぶりに復活。
伊賀の歴史情緒あふれる建物を温かい灯りのアート作品と美しく華やかな
創作「いけばな」が彩る幻想空間をお楽しみください。

会 場 史跡旧崇広堂・赤井家住宅・入交家住宅

料 金 16:30以降は入場無料 ※作品の販売等は有料

出 展 伊賀華道協会・灯り作家ほか



10.25(土)

11. 3(月・祝)

9:30~17:00
火曜日休館

AKAIKE ART GALLERY 2025

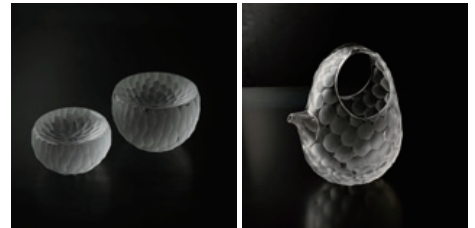
貴島雄太郎ガラス展 -削 紋-

吹きガラスという方法で通常より厚みを持たせて大まかな形をつくり、その表面を研磨することで造形される「削紋」。半透明、磨りガラス調の表面の鈍い輝きには高い嗜好性を感じさせられます。

会 場 赤井家住宅

料 金 入場無料 ※作品の販売等は有料

出 展 貴島雄太郎（ガラス作家）



11. 6(木)

11.11(火)

9:30~17:00

AKAIKE ART GALLERY 2025

現代に蘇える「金唐革」 -Gilded Leather-

金唐革はルネサンス期のヨーロッパで寺院や宮殿の壁革として発明され、日本には17世紀に徳川幕府に献上され、以降日本でもステータスとして重宝されましたが、約200年前にその技術は亡び、「幻の芸術」と呼ばれています。今展では、研究を重ね、大手化学会社の分析協力により復元された金唐革の素晴らしさや、貴重な技術をゆっくりとお楽しみください。

会 場 赤井家住宅

料 金 入場無料 ※作品の販売等は有料

出 展 徳力彦之助 徳力康乃 徳力竜生

講演会 「中興の祖：徳力彦之助の子息が語る金唐革のすべて」

11/8㊥ 13:30~ 要予約 ☎22-0511



11.14(金)

12.15(月)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム 青山讃頌舎 開館10周年記念特別展

大観 玉堂 龍子 近代日本画三大巨匠

近代日本画を代表する三人の画家、横山大観・川合玉堂・川端龍子。日本画の近代化に大きく寄与した大観・玉堂・龍子の作品とともに、明治以降の日本画の歩みをお楽しみください。

会 場 伊賀市ミュージアム 青山讃頌舎

料 金 一般300円（高校生以下無料）

協 力 (公財)岡田文化財団

パラミタミュージアム



◆掲載画像は、いずれもパラミタミュージアム蔵

■ギャラリートーク(要予約)

11 / 16㊥ 13:30~

■茶室「聴樹庵」で紅茶と「茶」を嗜む(要予約)

11 / 15㊥、22㊥、24㊥振、29㊥

※詳細は青山ホール ☎0595-52-1109へ
お問い合わせください。

11.20(木)

11.25(火)

10:00~17:00

AKAIKE ART GALLERY 2025

結城春樹作品展 -光彩 ひかりいろどり-

溢れいずる光芒、幾重にも繋がる彩り、織りなす形とその行方
伊賀市の赤井家住宅にて3回目の個展となります。光 (ray) と彩 (colorful) の
シリーズを筆頭に、新たな表現の邂逅をご高覧下さい。

会 場 赤井家住宅

料 金 入場無料 ※作品の販売等は有料

出 展 結城春樹（革職人）



11.20(木)

11.24(月)

9:30~17:00

SUKODO ART GALLERY 2025

第53回 伊賀陶芸会展

日本人の美意識の極みとも言われ、日本文化に多大な影響を与えた憧れの焼物
「伊賀焼」。伝統の技を受け継ぎ、創作表現を続ける伊賀陶芸会の18名の陶芸家
の作品の数々をぜひお楽しみください。

会 場 史跡旧崇広堂

料 金 入場無料 ※作品の販売等は有料

出 展 伊賀陶芸会会員18名

協 力 伊賀華道協会



ぶんと事務局職員募集 令和8年4月1日採用

文化芸術の振興や伝統文化の継承、事業の企画・実施、公共施設の運営・管理等に関する業務に経験のある方、または携わることに関心のある方で、自身の業務(職務)キャリアを活かし、将来的にはぶんと事務局の中核を担うポジションで活躍していただける方の応募をお待ちしています。

募集職種 正規職員(キャリア採用)

採用予定数 1名程度

試験日程 第1次試験 令和7年11月15日(土)～12月17日(水) WEB方式による能力検査及び適性検査
第2次試験 令和8年1月18日(日)又は19日(月) 第1次試験合格者対象の作文審査、
集団又は個別面接

最終選考 令和8年2月8日(日)又は9日(月) 第2次試験合格者対象の個別面接

試験会場 産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」テクノホール

受付期間 令和7年10月1日(水)から10月31日(金) 午後5時まで(厳守)

説明会・見学会 令和7年10月13日(月・祝)13:30～ ※参加申込フォームまたは電話でお申し込みください。

その他 応募条件や応募方法等の詳細については、募集要項をご確認ください。
募集要項等はぶんとホームページの職員採用特設サイトで閲覧及びダウンロードできるほか、伊賀市文化会館及び青山ホールで配付します。

問い合わせ (公財)伊賀市文化都市協会

事務局 総務課 TEL 22-0511 FAX 22-0512 URL <http://www.bunto.com>



職員採用
特設サイト



参加申込
フォーム

BUNTO EVENT INFORMATION

第20回集まれ!グラウンドゴルフ仲間!BUNTO杯 参加者募集

- 日 時 11月20日(木) 開会式9:00～ ※少雨決行 予備日21日(金)
- 場 所 上野運動公園競技場 (伊賀市小田町467)
- 料 金 500円 (参加賞付き)
- 定 員 900名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 受付期間 10月1日(水)～10月31日(金)
- 申込方法 申込用紙にて受付しますので、下記の受付窓口へ参加費を添えてお申し込みください。
- 受付窓口 伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンター・しらさぎ運動公園管理棟
※伊賀市グラウンドゴルフ協会会員の方は、できるだけ各地区の協会役員の方にお申し込みください。



ピラティスinいがまちスポーツセンター 参加者募集!

- 全身の筋肉を鍛えて、引き締まった疲れにくい体を目指しませんか!!
- 日 時 毎週木曜日 10回コース 11月6日～1月15日
9:00～10:00 ※1月1日休講
 - 場 所 いがまちスポーツセンター (伊賀市愛田346)
※名阪国道「下柘植IC」からお車で約3分
 - 料 金 5,000円 (10回分) ※初回に徴収します。
 - 定 員 15名 ※先着順。定員になり次第締切。
 - 対 象 一般(16歳以上)
 - 講 師 藤川 恵美 先生
 - 申込方法 10月23日(木) 13:00から TEL24-1184で申込受付
※1回のお電話で1名のみ受付



秋を味わうノルディックウォーキング!

- 日 時 11月26日(水)
9:00～12:00
- 場 所 島ヶ原温泉「やぶっちゃ」から
岩倉峡公園キャンプ場付近
- 料 金 500円
- 定 員 30人
- 申込方法 10/16(木)14:00～
TEL24-1184もしくは
申込みフォームから
(申込みフォームは10月頃に
ホームページにて公開します)



すわったままで

- 毎週火曜日 10回コース
12月2日(火)～2月10日(火)
10:00～11:00
※12月30日休講
- 所 伊賀市民体育館 管理棟
- 定 5,000円 対 一般(16歳以上)
20名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 井野 由美子 先生
- 受 10月14日(火)13:00から
TEL 24-1184で申込受付

ラテン系フィットネスZUMBA

- 毎週木曜日 10回コース
11月20日(木)～1月29日(木)
19:30～20:30
※1月1日休講
- 所 阿山B&G海洋センター
- 定 5,000円 対 中学生以上
40名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 大財 まさみ 先生
- 受 10月18日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付

夜しあわせヨガ

- 毎週金曜日 10回コース
11月21日(金)～1月30日(金)
19:30～20:30
※1月2日休講
- 所 伊賀市民体育館 管理棟
- 定 5,000円 対 中学生以上
30名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 山中 倫子 先生
- 受 10月18日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

休講のご案内

毎週火曜日の『トランポリズム®』は第3期終了(11月25日最終)をもってしばらくの間休講させていただきますこととなりました。

ご参加いただいていた皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

長年熱心に通っていただきました受講者の皆様に心より感謝申し上げます。

日 日 時 所 場 所 料 金 定 定 員 講 講 師 対 対 象 者 受 受 込 込 数

編集後記

伊賀市には現在、約6,000人の外国人の方が暮らしています。国別では、1位がブラジル、2位がベトナム、3位がフィリピンです。ここ数年で、ブラジルやペルーといった南米出身の方が減少する一方、ベトナムやフィリピン、インドネシアなど東南アジア出身の方が増えてきています。

近年は、外国の方が営む飲食店や商店も増え、伊賀にしながら各国の料理を楽しめるようになりました。円安で海外旅行がなかなか難しい状況ですが、身近で「本場の味」に出会えるのは嬉しいことです。

10月の伊賀は、「灯りの城下町」「芭蕉祭」「上野天神祭」と、文化薫る行事が続きます。食欲の秋でもありますので、ぜひこの機会に外国料理も味わってみてください。伊賀のまちの新しい魅力を、きっと発見できるはずです。

(広報事業委員 木宮 康介)

BUNTO TICKET

10月5日(日) 開場 13:30 開演 14:00

小学生音楽体験プログラム2025
音ハピ♪とびらコンサート
打楽器ダダダドーンたのしもう！

【出演者】大阪交響楽団アンサンブルメンバー

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 発売中

一般1,000円 小学生以下（3歳以上）500円
※推奨：小学校低学年（1～2年生）※3年生以上入場可

10月13日(月・祝) 開場 13:30 開演 14:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム2025
キッズクラシックVol.2

【出演者】大阪交響楽団アンサンブルメンバー
・角家 道子（フルート）・矢巻 正輝（トロンボーン）
・高野 正明（ドラム）・西尾 寛之（ベース）
・梅田 望実（ピアノ）・谷田 奈央（司会・うた）

会場 伊賀市文化会館

料 金 自由 発売中

小学生以上500円・子ども（0歳～小学生未満）100円
※推奨：3歳～年長児とその保護者

11月1日(土) 開場 13:30 開演 14:00

クラシックのいろは2025 番外編
イリーナ・メジューエワ
ピアノ・リサイタル
～3台ピアノ聴きくらべ～

【出演者】イリーナ・メジューエワ

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 発売中

一般 2,500円 SaMaZaMa Club会員 2,300円 高校生以下 1,000円

11月8日(土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.52
鈴木淳也バリトンリサイタル
～ドイツリートへの誘い～

【出演者】
鈴木淳也（バリトン） 佐藤天徳（ピアノ）

会場 伊賀市文化会館 舞台上 特設ステージ

料 金 自由 発売中

一般 1,000円

12月6日(土) 開場 14:15 開演 15:00

クラシックのいろは2025 Vol.3
ロマンティックピアノイズムと
円熟のオーケストレーション

【出演者】指揮・ナビゲーター：寺岡 清高
ピアノ：牛田 智大 管弦楽：大阪交響楽団
【プログラム】・ピアノ協奏曲第1番／ショパン
・交響曲第4番／ブラームス

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 発売中

■プレミアムシート 完売
■レギュラーシート Vol.3
一般3,000円／SaMaZaMa Club会員2,800円／高校生以下800円

12月21日(日) 開場 13:45 開演 14:30

子ども表現力育成事業
IGAエンターテインメントミュージカル
「サタンクロース☆」

【出演者】
・オーディションで選ばれた24名の
子どもたち、ほか

会場 伊賀市文化会館

料 金 指定 10/19(日) 発売

一般2,000円 SaMaZaMa Club会員1,800円 高校生以下1,000円

ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
10月 4日(土) 14:00	三重県内男女共同参画連携映画祭	無 料	伊賀市男女共同参画センター ☎0595-22-9632（永井口）
10月11日(土) 13:30	令和7年度伊賀市戦没者追悼式	入場無料 入場自由	伊賀市健康福祉部医療福祉政策課 ☎0595-26-3940（橋本）
10月12日(日) 13:30	マンドリンアンサンブル セシリア 第33回 定期演奏会	無 料	マンドリンアンサンブル セシリア ☎090-5033-8729（辻）
10月19日(日) 17:30	上野ウインドアンサンブル 第37回演奏会	大人：1,200円 高校生以下～4歳：600円 （Web事前予約割引あり）	上野ウインドアンサンブル ☎090-8980-0365（東）
10月22日(水) 13:15	第7回 多面的機能活動 伊賀・名張のつどい	無 料	多面的機能活動 伊賀・名張のつどい実行委員会 伊賀市 産業農林部 農村整備課☎0595-22-9718 名張市 産業部 農村整備室☎0595-63-7635 三重県 伊賀農林事務所 農村計画課☎0595-24-8126
10月26日(日) 12:00	認知症啓発事業 映画上映会・講演会	無 料	伊賀市地域包括支援センター 中部☎0595-26-1521 東部サテライト☎0595-45-1016 南部サテライト☎0595-52-2715
11月 2日(日) 13:30	第34回 吹奏楽演奏会 ジョイントコンサート	前売り 800円 当日 1,000円	伊賀吹奏楽連盟 ☎0595-65-1726 （名張市立桔梗が丘中学校）坂岡
①11月22日(土) 10:00 ②11月22日(土)・23日(日)10:00 ③11月29日(土) 12:30	①2025伊賀市民文化祭 総合フェスティバル ②2025伊賀市民文化祭 展示 ③2025伊賀市民文化祭 DANCE(ダンス)	無 料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎0595-23-5719（実行委員長 川口） ☎0595-22-9621（文化振興課 岸）

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催／問合せ先
10月12日(日) 14:00	Duo Kawachi Vol.4 -河内楓&河内みく-ピアノデュオリサイタル-	一般2000円 中学生以下1500円	Duo Kawachi pf.duokawachi@gmail.com
10月26日(日) 9:30	第43回 青山ふるさと芸能発表会	無 料	第43回 青山ふるさと芸能発表会実行委員会 ☎0595-52-2000（阿保地区市民センター）
11月15日(土)～17日(月) 9:00（17日12時まで）	第59回 青山ふるさと美術文化展覧会	無 料	第59回 青山ふるさと美術文化展覧会実行委員会 ☎0595-52-2000（阿保地区市民センター）

〈お問い合わせ〉（公財）伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109 次回の発行は2025年12月1日号になります。